

令和元年度第1回富士市市民協働推進審議会会議録(概要)

1. 日 時 令和元年7月12日(金) 午後1時30分～午後3時30分
2. 場 所 市役所9階第2委員会室
3. 出席者 委員(敬称略)
今屋敷正成、工藤千麻琴、長岡路子、日詰一幸、村瀬京子、渡邊英樹、
後藤典子、小早川光、高見洋子
富士市
副市長、市民部長、市民協働課長他職員3名

4. 概要

■ 会長及び副会長の選出について

会長は日詰委員、副会長は中山委員(当日欠席)とする。

■ 市民協働事業等審査部会委員の選任について

長岡委員、中山委員、村瀬委員、渡邊委員を選任し、部会長は中山委員とする。
委員は市民協働事業提案制度及び市民活動支援補助金の審査を行う。

■ 「市民活動との協働に関する基本指針検」討部会委員の選任について

飯倉委員、今屋敷委員、工藤委員を選任し、部会長は飯倉委員とする。
委員は「市民活動との協働に関する基本指針」の見直しについて検討する。

■ 事務局説明(質疑があったもの)

<市民協働関連事業の概要について>

- 平成29年度市民協働スタートアップ補助金交付事業「Cultural Exchange ☆ Fuji」は単発事業か。
→活動は継続している。平成30年度は吉原商店街の店舗と協力、あるいは自主財源で活動といったかたちで実施したが、補助金の申請はなかった。
- 市民活動総合補償制度の内容について。
→制度概要を説明。
- 市民活動支援補助金の交付年限はあるのか。
→現在年限はない。

<平成30年度申請各種制度採択結果等について>

- 令和元年度交付の総額について
→令和元年度交付の総額について説明。
- 交付終了後の事業は継続しているのか。
→例えば平成26年度提案事業「大淵笹場保全活用事業」については富士山・観光課との協力のもと、事業等を行っている。また、平成27年度提案事業「全国工場夜景サミット開催等支援事業」及び平成29年度提案事業「きょうどうへのはじまり、交流会」については単年度事業であるため、継続していない。平成27年度提案事業「ふ

じ・紙のアートミュージアム事業」については継続して事業などを行っている。交付終了後に同事業における再提案はできないため、事業を継続できる団体については事業担当課との委託契約や事業の見直しを行なう等してもらっている。